



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年8月14日

上場会社名 株式会社琉球銀行 上場取引所 東・福
 コード番号 8399 URL <https://www.ryugin.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 島袋 健
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 比嘉 伸一郎 TEL 098-866-1212
 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の連結業績(2026年4月1日～2026年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	22,697	16.6	4,365	24.9	2,981	15.9
2026年3月期第1四半期	19,469	9.6	3,495	19.9	2,571	26.7

(注) 包括利益 2027年3月期第1四半期 3,585百万円(△28.3%) 2026年3月期第1四半期 4,999百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	72.71	72.66
2026年3月期第1四半期	62.62	62.58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期第1四半期	3,151,302	146,607	4.7
2026年3月期	3,108,258	145,524	4.7

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 146,574百万円 2026年3月期 145,490百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権)を期末資産の部の合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	27.00	—	61.00	88.00
2027年3月期	—	—	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	49.00	—	49.00	98.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日～2027年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	6,300	△15.0	4,300	△18.6	104.86
通期	14,900	14.1	10,000	10.1	243.87

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2027年3月期1Q	43,108,470株	2026年3月期	43,108,470株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	2,102,046株	2026年3月期	2,102,176株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2027年3月期1Q	41,006,154株	2026年3月期1Q	41,058,047株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績・財政状態の概況	P. 2
(1) 経営成績の概況	P. 2
(2) 財政状態の概況	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
四半期連結損益計算書	P. 4
四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 6
(5) セグメント情報等の注記	P. 6
(6) キャッシュ・フロー計算書に関する注記	P. 7
2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料	P. 8
1. 損益の概況【連結】	P. 8
(1) 概況	P. 8
(2) 参考 連結子会社の損益の状況	P. 9
2. 損益の概況【単体】	P. 10
(1) 概況	P. 10
(2) 損益分解情報	P. 11
3. 預金・貸出金等の状況	P. 12
(1) 預金（単体・末残および利回り）の推移	P. 12
(2) 預かり資産（単体・末残）の推移	P. 13
(3) 貸出金（単体・末残および利回り）の推移	P. 14
(4) 時価のある有価証券の評価差額（連結）の推移	P. 15
(5) 金融再生法開示債権の推移	P. 16
(6) 自己資本比率（連結・単体）の推移	P. 17
(7) キャッシュレス事業利益の推移	P. 18
(8) キャッシュレス事業（りゅうぎんVisaデビットカード発行業務・カード加盟店業務）の推移	P. 18
(9) コンサルティング業務利益（単体）の推移	P. 19
(10) リース業務利益（連結）の推移	P. 19

1. 経営成績・財政状態の概況

（1） 経営成績の概況

経常収益は、貸出金利息および有価証券利息配当金の増加等により前年同期比32億28百万円増加の226億97百万円となりました。

一方、経常費用は、人件費や営業経費の増加等により前年同期比23億58百万円増加の183億32百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比8億70百万円増加の43億65百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比4億10百万円増加の29億81百万円となりました。

（2） 財政状態の概況

財政状態について、当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比430億44百万円増加の3兆1,513億2百万円となりました。純資産は、前連結会計年度末比10億83百万円増加の1,466億7百万円となりました。

主要勘定としては、預金等（譲渡性預金を含む）は、個人預金を中心に増加したことから、前連結会計年度末比439億53百万円増加の2兆9,458億41百万円となりました。貸出金は、前連結会計年度末比11億79百万円減少の2兆785億54百万円となりました。有価証券は国債の償還、売却等により前連結会計年度末比539億48百万円減少の6,551億87百万円となりました。

（3） 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期第2四半期累計期間および通期の連結業績予想につきましては、2026年5月12日に公表した値から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2026年 6 月 30 日)
資産の部		
現金預け金	161,544	264,102
コールローン及び買入手形	219	223
金銭の信託	9	9
有価証券	709,135	655,187
貸出金	2,079,733	2,078,554
外国為替	3,982	1,910
リース債権及びリース投資資産	39,499	40,117
その他資産	54,401	53,240
有形固定資産	45,011	44,730
無形固定資産	4,370	4,174
退職給付に係る資産	2,924	2,904
繰延税金資産	8,308	7,637
支払承諾見返	7,921	7,370
貸倒引当金	△8,803	△8,860
資産の部合計	3,108,258	3,151,302
負債の部		
預金	2,879,203	2,913,458
譲渡性預金	22,684	32,383
借入金	15,748	14,418
外国為替	283	507
その他負債	32,829	33,175
賞与引当金	909	254
役員賞与引当金	18	—
退職給付に係る負債	610	621
役員退職慰労引当金	38	40
偶発損失引当金	165	158
ポイント引当金	171	160
利息返還損失引当金	148	145
再評価に係る繰延税金負債	1,999	1,999
支払承諾	7,921	7,370
負債の部合計	2,962,733	3,004,694
純資産の部		
資本金	56,967	56,967
資本剰余金	14,269	14,269
利益剰余金	84,181	84,661
自己株式	△2,238	△2,238
株主資本合計	153,179	153,659
その他有価証券評価差額金	△9,299	△8,682
土地再評価差額金	740	740
退職給付に係る調整累計額	870	856
その他の包括利益累計額合計	△7,688	△7,085
新株予約権	34	33
純資産の部合計	145,524	146,607
負債及び純資産の部合計	3,108,258	3,151,302

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位: 百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
経常収益	19,469	22,697
資金運用収益	9,155	11,513
(うち貸出金利息)	7,997	9,386
(うち有価証券利息配当金)	1,002	1,631
役務取引等収益	3,325	3,871
その他業務収益	5,800	6,215
その他経常収益	1,187	1,096
経常費用	15,974	18,332
資金調達費用	1,216	2,191
(うち預金利息)	1,166	2,115
役務取引等費用	1,571	1,776
その他業務費用	5,524	5,928
営業経費	7,459	8,148
その他経常費用	201	287
経常利益	3,495	4,365
特別利益	0	—
固定資産処分益	0	—
特別損失	2	15
固定資産処分損	2	15
税金等調整前四半期純利益	3,493	4,349
法人税、住民税及び事業税	731	961
法人税等調整額	190	406
法人税等合計	921	1,368
四半期純利益	2,571	2,981
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,571	2,981

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
四半期純利益	2,571	2,981
その他の包括利益	2,428	603
その他有価証券評価差額金	2,437	617
退職給付に係る調整額	△8	△13
四半期包括利益	4,999	3,585
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,999	3,585

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

(5) セグメント情報等の注記

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業	信用 保証業	IT事業	計				
経常収益										
外部顧客に対 する経常収益	13,138	4,640	759	92	839	19,469	0	19,469	—	19,469
セグメント間の 内部経常収益	320	37	237	66	60	722	34	757	△757	—
計	13,458	4,677	996	158	900	20,191	34	20,226	△757	19,469
セグメント利益	3,122	200	220	108	35	3,687	0	3,687	△192	3,495

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、産業・経済・金融に関する調査研究業務等であります。

3 「調整額」は主にセグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業	クレジット カード業	信用 保証業	IT事業	計				
経常収益										
外部顧客に対 する経常収益	15,790	5,140	772	95	897	22,696	0	22,697	—	22,697
セグメント間の 内部経常収益	386	55	184	53	29	709	37	747	△747	—
計	16,176	5,195	956	149	927	23,406	37	23,444	△747	22,697
セグメント利益 又は損失(△)	4,037	263	172	75	△11	4,537	0	4,538	△173	4,365

(注) 1 一般企業の売上高に代えて、それぞれ経常収益を記載しております。

2 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていないセグメントであり、産業・経済・金融に関する調査研究業務等であります。

3 「調整額」は主にセグメント間取引消去であります。

4 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) キャッシュ・フロー計算書に関する注記

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	801百万円	1,036百万円
のれんの償却額	7百万円	7百万円

2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

1. 損益の概況【連結】

(1) 概況

経常利益は、人件費等の経費の増加があったものの、貸出金利回りの上昇による預貸金収支の増加や有価証券利息配当金の増加等による資金利益の増加により、前年同期を8億70百万円上回る43億65百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期を4億10百万円上回る29億81百万円となりました。

		(単位：百万円)		
連結		2026年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	2027年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	前年同期比
0	経常収益	19,469	22,697	3,228
1	連結粗利益 ※	9,969	11,704	1,735
2	資金利益	7,939	9,322	1,383
3	役務取引等利益	1,753	2,095	342
4	その他業務利益	276	286	10
5	経費(除く臨時損益)	7,471	8,168	697
6	貸倒償却引当費用	10	54	44
7	貸出金償却	2	5	3
8	個別貸倒引当金繰入額	－	135	135
9	一般貸倒引当金繰入額	－	△79	△79
10	偶発損失引当金繰入額	△4	△6	△2
11	債権売却損	－	－	－
12	その他の与信費用	13	－	△13
13	貸倒引当金戻入益	358	－	△358
14	償却債権取立益	30	54	24
15	株式等損益	532	667	135
16	その他の臨時損益	87	161	74
17	経常利益	3,495	4,365	870
18	特別損益	△2	△15	△13
19	税金等調整前四半期純利益	3,493	4,349	856
20	法人税、住民税及び事業税	731	961	230
21	法人税等調整額	190	406	216
22	法人税等合計	921	1,368	447
23	四半期純利益	2,571	2,981	410
24	非支配株主に帰属する四半期純利益	－	－	－
25	親会社株主に帰属する四半期純利益	2,571	2,981	410

※ 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)＋(その他業務収益－その他業務費用)

2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

(2) 参考 連結子会社の損益の状況

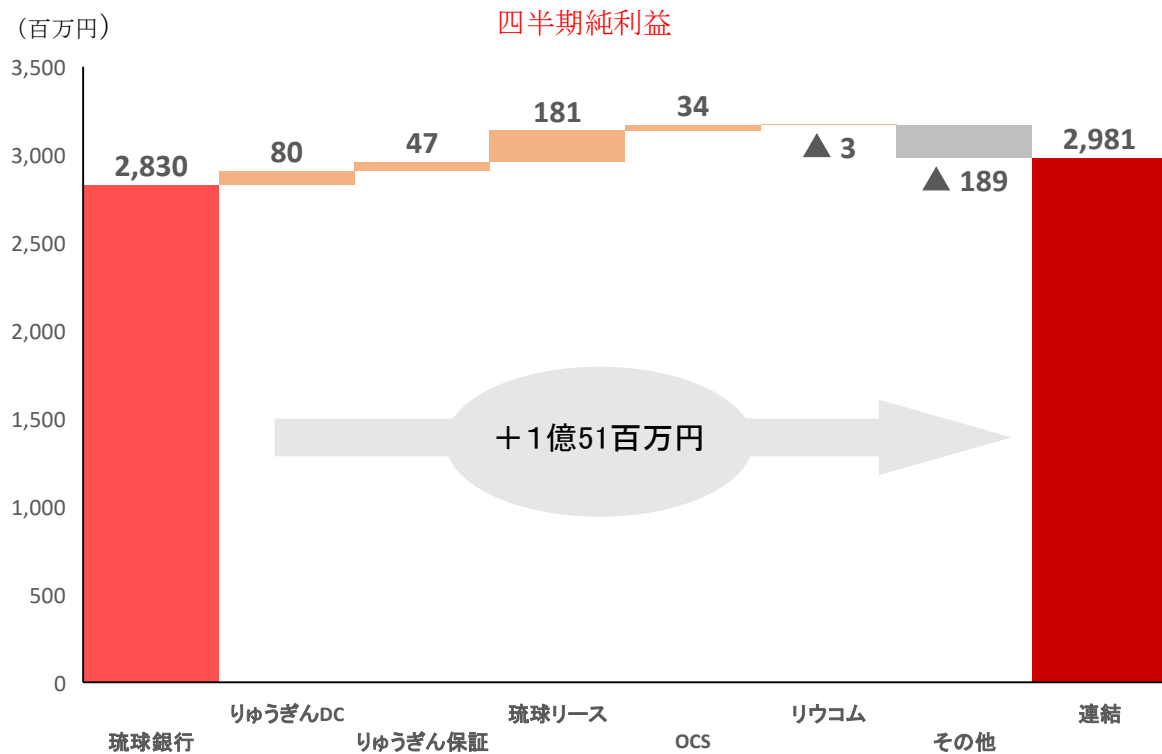
連結

(単位：百万円)

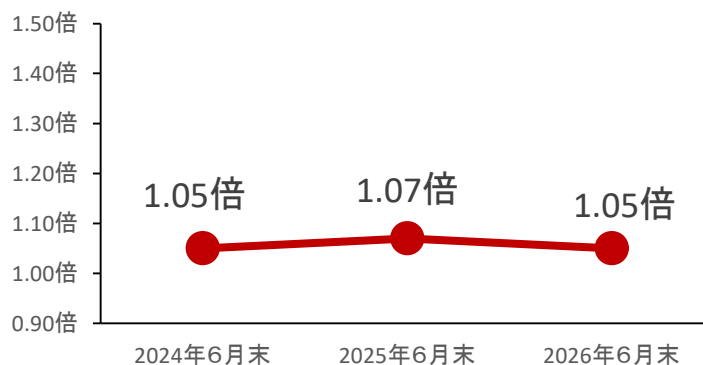
2027年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	連結	琉球銀行	りゅうぎん DC	りゅうぎん 保証	琉球リース	OCS	リウコム	その他※
経常収益	22,697	16,176	483	149	5,196	476	927	△712
経常利益	4,365	4,037	122	75	263	50	△3	△180
四半期純利益	2,981	2,830	80	47	181	34	△3	△189

※「その他」には内部消去、㈱りゅうぎん総合研究所が含まれております。

また、「その他」にはのれんの償却費や連結上の処理が含まれているため各社の数値はセグメント表とは一致いたしません。



連単倍率



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

2. 損益の概況【単体】

(1) 概況

実質業務純益は人件費、物件費等の経費の増加があったものの、貸出金利回りの上昇による預貸金収支の増加および有価証券利息配当金の増加等による資金利益の増加等により、前年同期を10億22百万円上回る31億50百万円となりました。経常利益は、ネット与信費用は増加したものの、実質業務純益の増加および株式等損益の増加もあり、前年同期を9億15百万円上回る40億37百万円となりました。以上の結果、四半期純利益は前年同期を4億44百万円上回る28億30百万円となりました。

単体		2026年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	2027年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	前年同期比	(単位：百万円) 2027年3月期 通期予想 (12ヵ月累計)
0	経常収益	13,458	16,176	2,718	
1	業務粗利益	8,890	10,624	1,734	
2	資金利益	8,142	9,548	1,406	
3	役務取引等利益	1,195	1,533	338	
4	その他業務利益	△448	△457	△9	
5	外国為替売買損益	△380	△99	281	
6	国債等債券損益（5勘定戻）	△67	△358	△291	
7	うち売却益	184	50	△134	
8	うち売却損	252	409	157	
9	うち償還損	-	-	-	
10	経費（除く臨時処理分）	6,761	7,473	712	
11	人件費	3,069	3,200	131	
12	物件費	3,217	3,656	439	
13	税金	474	616	142	
14	実質業務純益 ※1	2,128	3,150	1,022	13,900
15	コア業務純益 ※2	2,196	3,509	1,313	
16	除く投資信託解約損益	2,201	3,238	1,037	
17	一般貸倒引当金繰入額	-	-	-	
18	業務純益	2,128	3,150	1,022	13,900
19	臨時損益	994	886	△108	
20	うち株式等損益（3勘定戻）	495	667	172	
21	売却益	645	861	216	
22	売却損	150	194	44	
23	償却	-	-	-	
24	うち不良債権処理額	8	△6	△14	
25	うち貸倒引当金戻入益	422	16	△406	
26	うち一般貸倒引当金	74	46	△28	
27	うち個別貸倒引当金	347	△29	△376	
28	うち償却債権取立益	22	44	22	
29	うちその他の臨時損益	62	151	89	
30	経常利益	3,122	4,037	915	13,900
31	特別損益	△2	△15	△13	
32	税引前四半期純利益	3,119	4,022	903	
33	法人税、住民税及び事業税	537	803	266	
34	法人税等調整額	196	388	192	
35	法人税等合計	733	1,191	458	
36	四半期(当期)純利益	2,386	2,830	444	9,500
37	ネット与信費用（17+24-25-28）	△435	△68	367	
38	顧客向けサービス利益 ※3	1,254	1,358	104	

※1 「実質業務純益」は、一般貸倒引当金繰入額を除く業務純益。

※2 「コア業務純益」は、一般貸倒引当金繰入額及び国債等債券損益（5勘定戻）を除く業務純益。

※3 「顧客向けサービス利益」＝預貸金収支＋役務利益－経費（経費のうち人件費は臨時処理分控除前）

2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

(2) 損益分解情報

顧客向けサービス利益は、人件費、物件費等の営業経費が増加したものの、貸出金残高の増加および利回り上昇による預貸金収支の増加により前年同期を1億4百万円上回りました。
市場部門損益は、債券等損益（5勘定戻）が減少したものの、有価証券利息配当金の増加および外為売買損益の増加により、前年同期を10億68百万円上回りました。
与信コストは主に一般貸倒引当金繰入および個別貸倒引当金繰入が増加したことにより、前年同期より3億67百万円増加しました。
以上の結果、四半期純利益は前年同期を4億44百万円上回る28億30百万円となりました。

(単位：百万円)

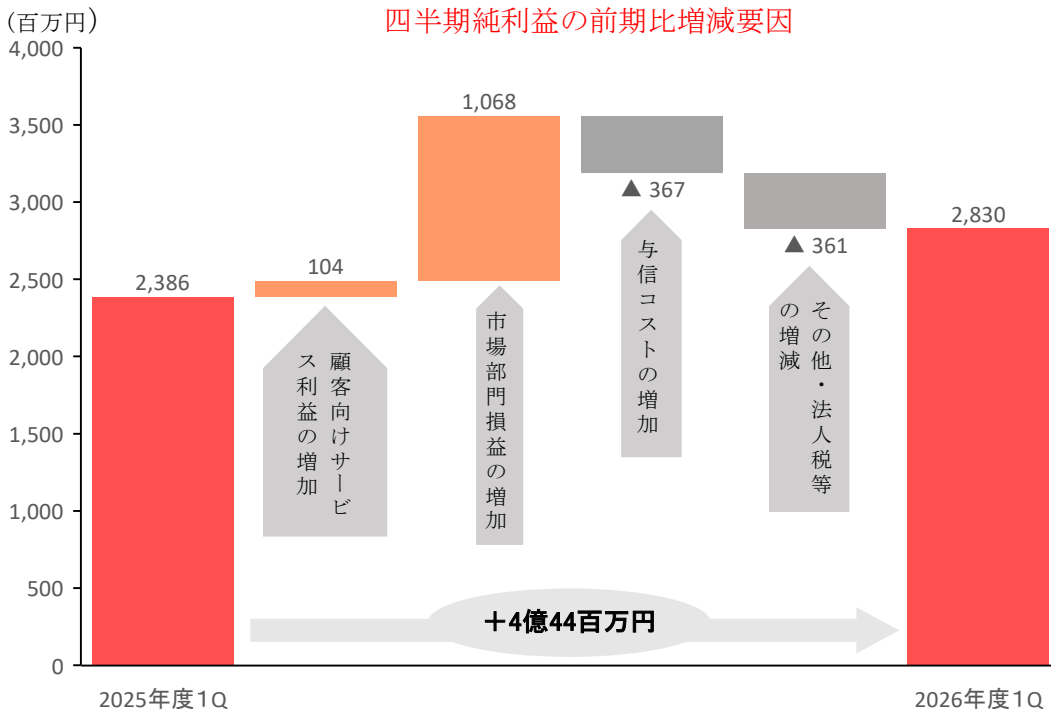
単体	2026年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	2027年3月期 第1四半期 3ヵ月累計	前年同期比
1 顧客向けサービス利益 ※1	1,254	1,358	104
2 うち預貸金収支 ※2	6,093	6,569	476
3 うち役務利益 ※3	1,909	2,243	334
4 うち営業経費	△ 6,748	△ 7,454	△ 706
5 市場部門損益	1,395	2,463	1,068
6 うち有価証券利息配当金	1,194	1,821	627
7 うち預け金利息	132	199	67
8 うち外為売買損益	△ 380	△ 99	281
9 うち債券5勘定戻	△ 67	△ 358	△ 291
10 うち株式3勘定戻	495	667	172
11 うち債券貸借取引支払利息	△ 1	-	1
12 与信コスト関連 ※4	435	68	△ 367
13 うち一般貸倒引当金繰入 ※4	74	46	△ 28
14 その他・法人税等	△ 698	△ 1,059	△ 361
15 四半期純利益	2,386	2,830	444

※1 顧客向けサービス利益=預貸金収支+役務利益-経費（経費のうち人件費は臨時処理分控除前）

※2 預貸金収支（貸出金利息から支払ローン関係手数料相当額を控除。預金利息は資金スワップ収益を加味した実質ベース）

※3 役務利益（支払ローン関係手数料除く）

※4 与信コストについては、戻入は正の表示、繰入は負の表示



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

3. 預金・貸出金等の状況

(1) 預金（単体・末残および利回り）の推移

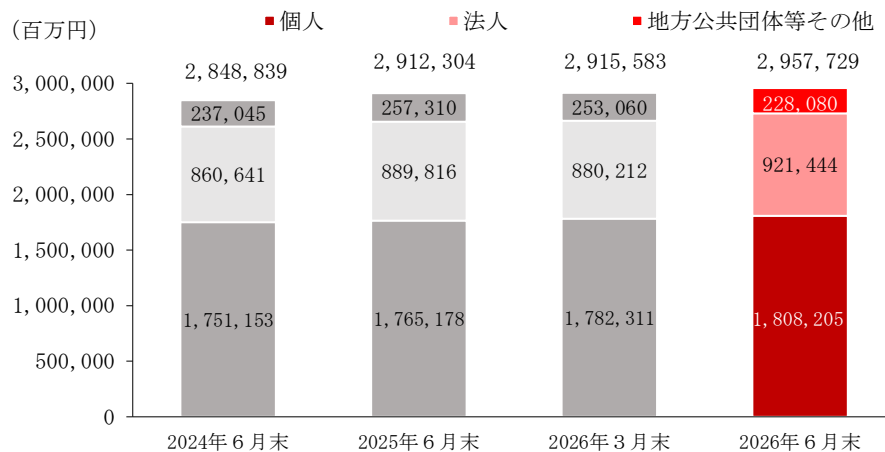
預金（末残）は、個人預金および法人預金が好調に推移し、前年同期末を454億円、前年度末を421億円上回る2兆9,577億円となりました。
 預金利回りは、預金の金利引き上げにより2025年度下期比0.07ポイント上昇の0.289%となりました。

単体

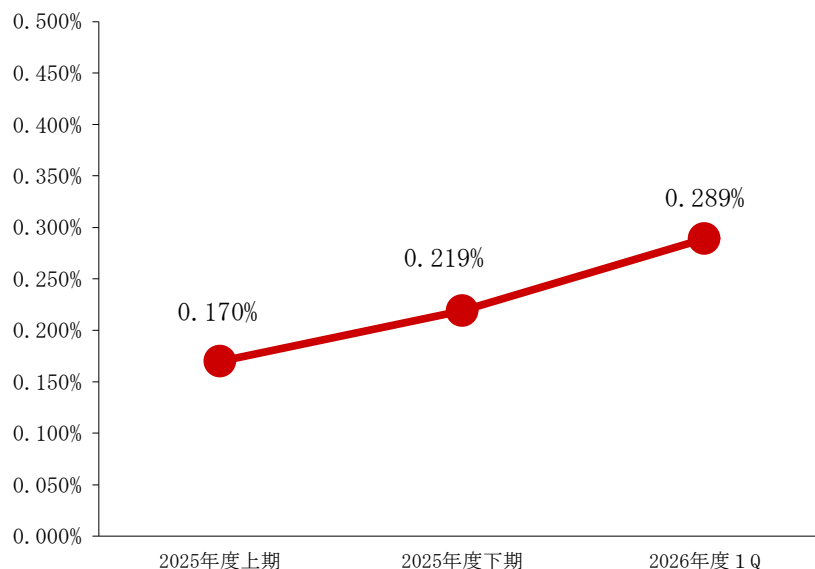
	2024年6月末	2025年6月末	2026年3月末	2026年6月末	(単位：百万円)	
預金（期末残高）※	2,848,839	2,912,304	2,915,583	2,957,729	2025年6月末比	2026年3月末比
個人	1,751,153	1,765,178	1,782,311	1,808,205	45,425	42,146
法人	860,641	889,816	880,212	921,444	43,027	25,894
地方公共団体等その他	237,045	257,310	253,060	228,080	31,628	41,232
					△ 29,230	△ 24,980
預金（平均残高）※	2,832,301	2,867,592	2,881,812	2,957,966	90,374	76,154

※譲渡性預金を含む

預金残高（末残） ※譲渡性預金を含む。



預金利回り



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

(2) 預かり資産（単体・末残）の推移

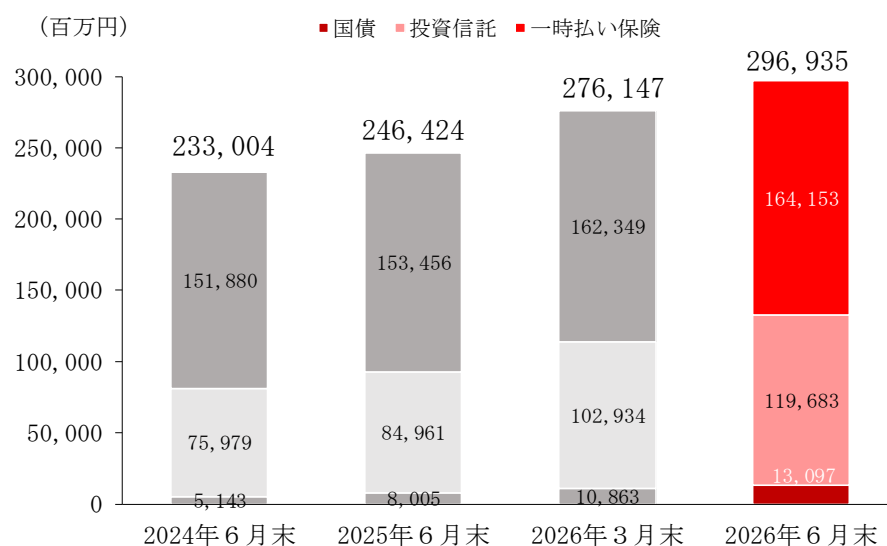
預かり資産は、金利上昇による国債残高増加、投資信託の残高増加および円建保険の販売が高水準で推移したことにより、前年同期末を505億円、前年度末を207億円上回る2,969億円となりました。

単体

(単位：百万円)

	2024年6月末	2025年6月末	2026年3月末	2026年6月末	2025年6月末比	2026年3月末比
預かり資産	233,004	246,424	276,147	296,935	50,511	20,788
国債	5,143	8,005	10,863	13,097	5,092	2,234
投資信託	75,979	84,961	102,934	119,683	34,722	16,749
一時払い保険	151,880	153,456	162,349	164,153	10,697	1,804

預かり資産残高（末残）



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

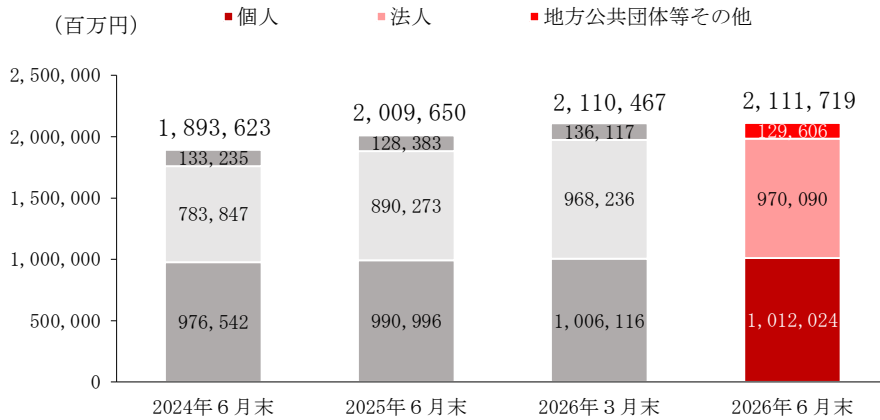
(3) 貸出金（単体・末残および利回り）の推移

貸出金（末残）は、住宅ローンを中心に個人向け貸出が増加し、法人向け貸出も県外シンジケートローンの取組強化や県内事業資金の需要回復等により増加したことから、前年同期末を1,020億円、前年度末を12億円上回る2兆1,117億円となりました。
貸出金利回りは、短期プライムレートの引上げの影響により、2025年度下期比0.10ポイント上昇の1.79%となりました。

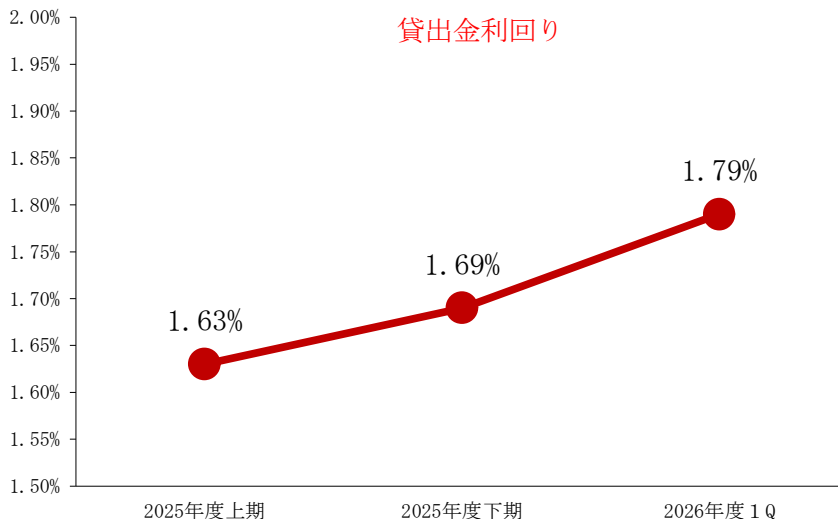
単体

	2024年6月末	2025年6月末	2026年3月末	2026年6月末	(単位：百万円)	
貸出金（期末残高）	1,893,623	2,009,650	2,110,467	2,111,719	2025年6月末比	2026年3月末比
個人	976,542	990,996	1,006,116	1,012,024	102,069	1,252
法人	783,847	890,273	968,236	970,090	21,028	5,908
地方公共団体等その他	133,235	128,383	136,117	129,606	79,817	1,854
貸出金（平均残高）	1,876,557	2,001,222	2,039,420	2,102,101	1,223	△ 6,511
					100,879	62,681
期末個人残高のうち住宅ローン	576,995	593,402	607,696	613,585	20,183	5,889

貸出金残高（末残）



貸出金利回り



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

(4) 時価のある有価証券の評価差額（連結）の推移

①満期保有目的の債券は、含み損が前年度末比5億円増加しました。
 ②その他有価証券は前年度末比で評価損が8億円減少しました。円貨債券のうち国債の金利上昇で評価損が増加した一方で、株式およびその他の投資信託の評価益が増加したことなどが主な要因です。

連結

①満期保有目的の債券

（単位：百万円）

	2025年6月末	2026年3月末	2026年6月末	2025年6月末比	2026年3月末比
帳簿価額	32,030	38,313	38,116	6,086	△ 197
含み損益	△ 1,197	△ 3,282	△ 3,858	△ 2,661	△ 576

②その他有価証券

（単位：百万円）

	2025年6月末	2026年3月末	2026年6月末	2025年6月末比	2026年3月末比
帳簿価額計	774,264	666,546	612,518	△ 161,746	△ 54,028
株式	1,255	2,772	3,151	1,896	379
円貨債券※	687,436	584,018	530,075	△ 157,361	△ 53,943
その他	85,573	79,754	79,292	△ 6,281	△ 462

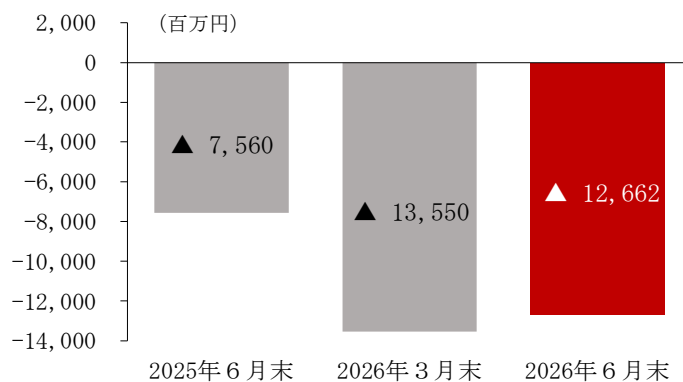
	2025年6月末	2026年3月末	2026年6月末	2025年6月末比	2026年3月末比
評価差額計	△ 7,560	△ 13,550	△ 12,662	△ 5,102	888
株式	682	1,700	2,078	1,396	378
円貨債券※	△ 7,960	△ 16,223	△ 16,307	△ 8,347	△ 84
その他	△ 282	972	1,565	1,847	593

「含み損益」は、基準日時点の帳簿価額（償却原価法適用後、減損処理後）と時価との差額を計上しております。

※円貨債券は、国債、地方債、社債を計上しております。

連結

その他有価証券の評価差額



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

(5) 金融再生法開示債権の推移

金融再生法開示債権(単体)は、破産更生債権及びこれらに準ずる債権は減少したものの、危険債権および要管理債権が増加した結果、開示債権比率は、前年度末比0.05ポイント増加の2.48%となりました。
当行は、事業者の事業継続可能性を見極めながら今後も地域金融機関に求められる役割を果たすべく、引き続きお客様支援を実施してまいります。

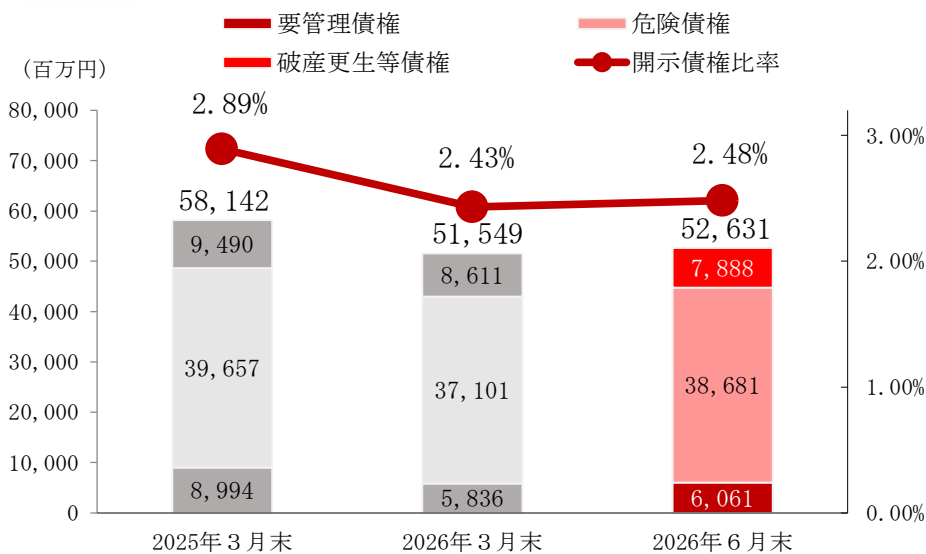
単体

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	2025年3月末	2026年3月末	2026年6月末	2026年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,490	8,611	7,888	△ 723
危険債権	39,657	37,101	38,681	1,580
要管理債権	8,994	5,836	6,061	225
合計	58,142	51,549	52,631	1,082
	(単位：%)			(単位：ポイント)
開示債権比率	2.89	2.43	2.48	0.05

連結

	(単位：百万円)			(単位：百万円)
	2025年3月末	2026年3月末	2026年6月末	2026年3月末比
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	11,870	11,063	10,485	△ 578
危険債権	39,678	37,128	38,713	1,585
要管理債権	9,428	6,249	6,460	211
合計	60,977	54,441	55,659	1,218
	(単位：%)			(単位：ポイント)
開示債権比率	3.03	2.58	2.64	0.06

単体



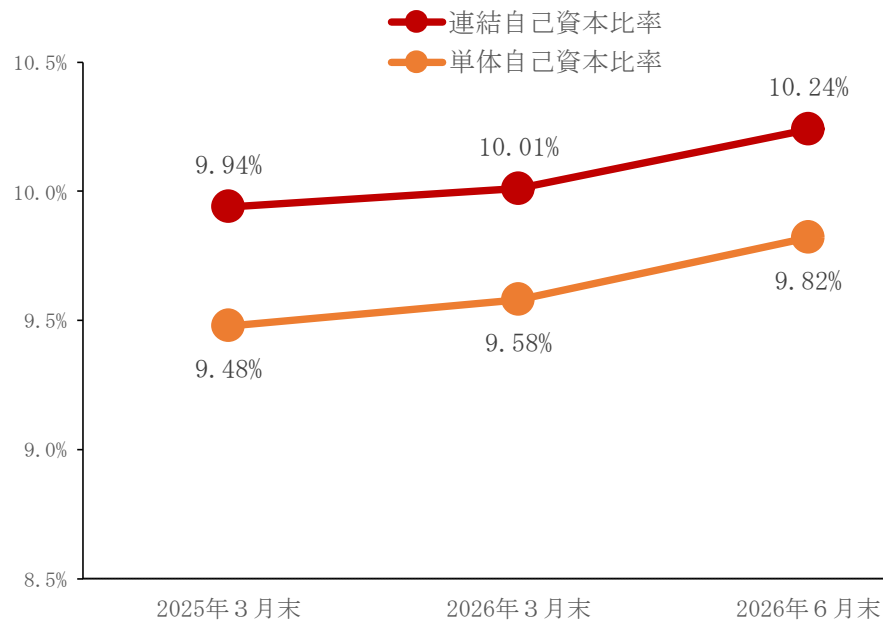
2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

（6）自己資本比率（連結・単体）の推移

利益の積み上げ等により、連結自己資本比率は2026年3月末比0.23ポイント上昇の10.24%となり、単体自己資本比率は2026年3月末比0.24ポイント上昇の9.82%となりました。
2026年9月末の自己資本比率は、連結は10.1%台、単体は9.7%台をそれぞれ予想しています。

単体・連結

自己資本比率	(単位：%)			(単位：ポイント)
	2025年3月末	2026年3月末	2026年6月末	2026年3月末比
単体	9.48	9.58	9.82	0.24
連結	9.94	10.01	10.24	0.23



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

(7) キャッシュレス事業利益の推移

単体

(単位：百万円)

	2025年6月末	2026年6月末	2025年6月末比
キャッシュレス事業利益	246	253	7
キャッシュレス事業収益	831	1,032	201
キャッシュレス事業費用(△)	584	779	195

※銀行本体で行っているりゅうぎんVisaデビットカード発行業務およびカード加盟店業務における役務利益

(百万円)

キャッシュレス事業利益



(8) キャッシュレス事業（りゅうぎんVisaデビットカード発行業務・カード加盟店業務）の推移

単体

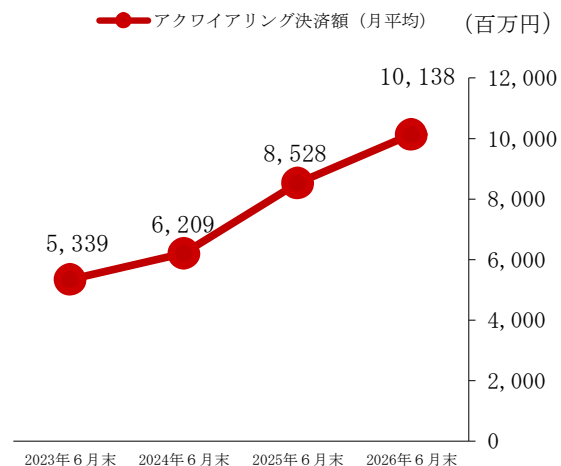
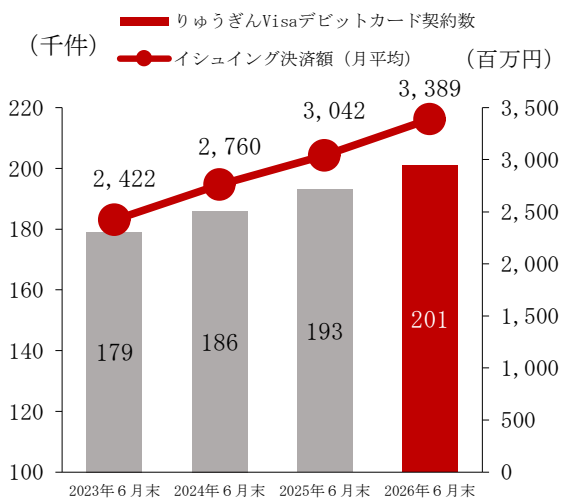
(単位 ※1：千件、※2：百万円)

	2025年6月末	2026年6月末	2025年6月末比
りゅうぎんVisaデビットカード契約数 ※1	193	201	8
決済額(イシューイング) ※2	3,042	3,389	347
加盟店決済額(アクワイアリング) ※2	8,528	10,138	1,610

・決済額：1ヵ月間の合計決済額の平均（6月期は4月～6月の3ヵ月平均）

りゅうぎんVisaデビットカード契約数および決済額

カード加盟店決済額



2027年3月期 第1四半期 決算概況説明資料

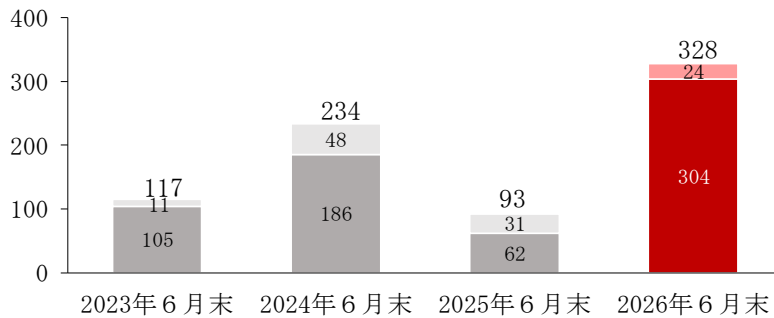
(9) コンサルティング業務利益（単体）の推移

単体

(単位：百万円)

	2025年6月末	2026年6月末	2025年6月末比
コンサルティング業務利益	93	328	235
法人向けサービス	62	304	242
個人向け資産承継サポート	31	24	△7

(百万円) ■ 個人向け資産承継サポート ■ 法人向けサービス



(10) リース業務利益（連結）の推移

連結

(単位：百万円)

	2025年6月末	2026年6月末	2025年6月末比
リース業務利益	466	532	66

※株式会社琉球リースのリース業務利益を計上

(百万円)

